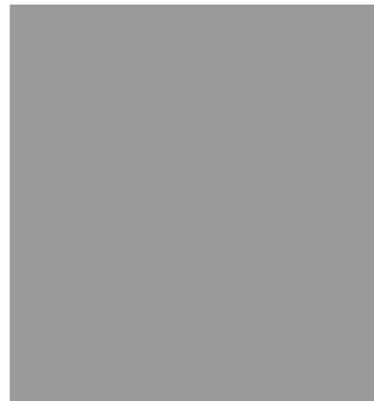


私たちは、現在を、過去のことほどよく理解しているのか アウシュヴィッツ解放 75 年目のドイツ

梶村道子(ベルリン・女の会)



「私たちは、現在を、過去のことほどよく理解しているのだろうか」と連邦議会で語るシュタインマイヤー大統領。©Deutscher Bundestag/Achim Melde

は、しかしドイツの現状への懸念です。数年前ならばここで終わりだが、と前置きして、大統領は、「過去の邪悪な精神が新たな衣で現れ、ドイツ民族至上主義の権威的思考を、この時代が抱える問題へのより良い回答だと言い募っている」と続けます。極右「ドイツの選択肢」党(AfD)が連邦議会と全16州議会に進出し、極右による政治家や政党関係者や宗教施設などへの襲撃が増加しているのです。「私は、我々が十分にそれに備えていなかったのではないかと懸念する。時代が我々を試している！ この試練を我々は乗り越えねばならない」。

このスピーチに挑むような事件が起きたのはその直後の2月5日でした。テューリンゲン州議会における州首相選で、自由民主党候補がAfD会派の票に支えられ、当選確実視されていた左派党候補を破ったのです。連邦政府与党であるキリスト教民主同盟(CDU)の州議会会派もこのAfDの策動に全面的に加担しており、既成政党が極右政党に首相選出の主導権を渡してしまったことに、ドイツ社会は驚愕しました。偶然とはいえ、90年前にナチスが初めて政権

に加わったのがテューリンゲン州。そして今回、選ばれた首相をビョルン・ホエッケAfD会派代表が祝福する光景は、政権掌握直後、ヒトラーが国会開会式でワイマール共和国大統領に挨拶する様子を彷彿させました。ホエッケ議員こそ、極右を率いて党内に勢力を伸ばし、ファシストと呼ばれている人物です。批判の矢面に立たされた新首相は3日後辞任、同州では1カ月間政権の空白状態が続き、事態を收拾できなかったCDU中央

「加害者は、ドイツ人だった」。アウシュヴィッツ強制収容所解放から75年目の「ナチズムの犠牲者追悼の日」、1月29日のドイツ連邦議会での式典で、シュタインマイヤー・ドイツ大統領は、ドイツが担う歴史的責任を簡潔明瞭に述べました。スピーチの核心

でも党首が辞任を表明する事態になりました。

テューリンゲン州発の政治混乱が収まらない中、19日にヘッセン州のハーナウ市で銃撃テロが起き、移民ルーツの20~40代の9人が殺害されました。加害者は、移民系住民が多く集まる水パイプ喫茶と軽食堂を標的に選び、世界を「生産的な部分と破壊的な部分」に分け、後者を絶滅すべし、とのレイシズム思想を実行に移したのです。

事件後、右翼急進主義の政治・社会レベルでの浸透を重くみる発言が相次いでいます。レイシズムはドイツ社会の問題、レイシズム殺人を単独犯行説で脱政治化してはならない、との指摘です。民主主義への信頼が薄れているところで右翼急進主義が受け入れられるのは、ドイツに限ったことではありません。そこでは、デジタル化やグローバル化、環境問題など、多様化と複雑化が進む社会が抱える問題に丁寧な答えが出されず、民主主義や移民社会が嫌悪され、急進的な言葉と行為が政治に代わろうとしています。ドイツの場合、反移民、反欧州連合、反マスメディアを掲げる運動体ペギーダの集会で、「生産的な多数派」と「劣等な側」とを対置し、「害虫、寄生虫」から自分たちを守らねばならないといったヘイトスピーチが横行、前述のホエッケ議員が、「そんな市民社会は我党が潰してしまおう」と扇動しています。このような空気が社会に広がっていることが右翼テロを後押し容認してきたという事実を、今、社会や政治がようやく言葉にしつつあります。

さて、標的にされた移民系市民の間では、過去に起きた類似の極右テロや日常的差別に政治が十分対応してこなかったことへの失望が高まる一方、問題解決を求める動きも出始めました。2月末には、40団体からなる「移民団体連邦会議」が、「移民社会参画評議会」の連邦議会への常設、民主主義促進法の制定、「多様性」を目標として基本法に記載す

ること、全政策決定機関への移民系市民クォータ制導入など、移民系市民の政治参画強化を求める手紙をメルケル首相に出しました。かつてドイツは、ワイマール文化の隆盛をもたらしたユダヤ系市民から市民権を剥奪しました。戦後ドイツの経済復興を支えてきた多様な移民の子ども世代は、今こそ、彼らのドイツ社会がその歴史を乗り越えることを求めています。大統領がスピーチで誓ったように。



テューリンゲン州議会の首相選出選を伝える新聞。新首相(左)とビョルン・ホエッケAfD会派代表(右)。新首相は3日後に辞任、再選挙で左派・社民・緑の少数派暫定政権が成立した。ちなみにホエッケ氏は、日本の難民受け入れ政策を模範とすべきだと発言している。